

令和6年度平塚市食育推進会議 会議録

日時 令和6年（2024年）8月29日（木） 午後2時から午後2時45分まで
会場 保健センター2階 健康学習室
出席者 長谷川委員、須田委員、松本委員、小林委員、松井委員、吉村委員、石原委員、山崎委員、尾尻委員、下島委員、鈴木（基）委員、横田委員、白藤委員、鈴木（衣）委員（計14人）、事務局（健康課）
欠席者 江原委員、久保田委員

1 開会

- (1) 委員変更に伴う委嘱状の交付
- (2) あいさつ 健康・こども部 田村健康課長

本日は公私とも御多忙の中、平塚市食育推進会議に御出席くださりまして、誠にありがとうございます。皆様には日頃から、平塚市の食育の推進に御尽力いただき感謝申し上げます。この平塚市食育推進会議は、平成19年度に「平塚市食育推進委員会」として発足しました。その後、平成25年度に「平塚市食育推進会議条例」を制定してからは、名称を「推進会議」に改め、「計画」の改定の審議や、実施の推進を目的として開催してまいりました。皆様に御審議いただいた現計画の第3次平塚市食育推進計画は、今年度から平塚市健康増進計画と合わせてスタートしております。この会議では、皆様の知見を活かした有意義な御意見をお願いしたいと思います。

- (3) 委員自己紹介（資料1）

事務局 本日の会議ですが、平塚市食育推進会議条例第7条第2項に規定する、過半数の出席により成立いたしますので御報告いたします。また、平塚市情報公開条例第31条に基づき、原則公開となります。本日、傍聴の方はおりません。

司会進行：鈴木会長

2 議題

- (1) 令和5年度の事業に関する調書・令和6年度の取組概要（資料2）

食育に関連する事業を実施している庁内の関係部署から、年間に実施した事業と次年度に向けた取組について報告をしてもらっていますが、令和5年度に実施して報告のあった事業を一覧にまとめました。事業については、主管課が本来、食育を目的として実施しているわけではないものが多いのですが、「食育」という共通の視点で事業の効果や改善点が把握できるように、関係部署で構成する食育進行会議を開催することで確認ができるようにしております。中止・休止・廃止の件数は、前年の令和4年度は感染症対策や台風の影響で4件ありましたが、5年度は1件に減少しました。2の次期（令和6年度）取組の展開について、今年度は拡充・充実が8件あり、5年度の5件から増加しました。3は、その8件の事業の取組概要です。新型コロナウイルス感染症の対策が、いち段落ついたことで拡充、充実が可能になった事業や既存の事業を見直して充実につながった事業があります。次からのページは、庁内の食育関係部署から提出された調書をもとに基本施策ごとに事業をまとめたものです。

横田委員：拡充・充実予定の事業で、「母親父親教室」において父親への望ましい食習慣の啓発とありますがどのようなことを実施するのでしょうか。

事務局：妊婦だけでなく、パートナーに対しても適切な食事について普及啓発ができるように、1食分の食事を提供し、実際に主食のごはんを計量する体験をしてもらっています。食べていただきたい主食の量を確認すると同時に普段の食事できちんと食べられているかを確認してもらいます。忙しいと、おにぎりだけ、パンだけ、になりがちですが、サラダを少し追加したりゆで卵を追加したりするだけでもバランスが整うということをお伝えしています。

松井委員：基本施策（1）3ページの13「親子で朝ごはんクッキング教室」で、見直しとして動画配信とレシピ公開に変更になっていますが、調理実習をすることは大事だと思います。費用対効果についてはどうなのでしょう。

事務局：未就学児を対象とした教室ですが、平塚市の5歳児が1800人程度いる中で、参加者が令和5年度は17人だったという状況を踏まえ、参加者の満足度が高いことは承知していますが、より広く普及啓発ができるものがない、ということで変更してみました。動画は現在作成中ですが、作成が終わり次第公開します。

長谷川委員：動画配信は、見ようと思わない限り見てもらえないのではないかと思います。見てもらうためにどのようにするのでしょうか。

事務局：平塚市のホームページにURLを貼り付けたり、LINEで周知する予定です。

（2）第3次平塚市食育推進計画 令和6年度事業計画（資料3）

第3次計画の策定が完了し、今年度以降は実施した食育に関する事業の進捗管理のため、庁内の進行会議と、この推進会議は今年度1回の開催となります。中間評価の年度が近くなりましたら、回数が増える場合があります。中間評価の時期などは、計画書の3ページのとおりで予定をしています。

また、健康課では今年度、計画を周知するためのイベントを2回実施することになっています。皆様にも周知チラシを送付させていただきましたが、1回目は7月に実施しました。2回目は10月に実施する予定です。令和7年2月頃には今年度の事業評価シートの作成を庁内関係部署に依頼し、進捗状況を確認することになっており、皆様に御報告をさせていただきます。

（3）「政策分野別取組事業一覧」（資料4-1）、「事業評価シート(案）」（資料4-2）

資料4-1「政策分野別取組事業一覧」につきましては、「ひらつか健康・食育プラン21」（計画書）の62ページ以降の第3次食育推進計画をご覧ください。第3次食育推進計画では「生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進」と「地域の特性を活かした食育の推進」という2つの政策を掲げ、それぞれの政策分野を評価するための目標値を指標として65ページと67ページに記載しています。更に、その指標を達成するための具体的な事業を一覧に取りまとめたものとなります。本日の会議に先立ち、庁内の関連各課で構成している、食育推進計画進行会議にて各課で実施する具体的な事業について取りまとめたものとなっています。

続いて「事業評価シート（案）」について御説明させていただきます。「事業評価シート（案）」につきましては、「ひらつか健康・食育プラン21」として健康増進計画と食育推進計画を一体的に取り組むことから、健康増進計画と様式を合わせた形で提案をさせていただいております。実際に使用するのは、今年度末頃に令和6年度の事業評価をする際です。それまでの間に多少の修正は考えられますが、概ねこのような様式を考えております。この評価シートを使用して、関連部署が取り組んだ事業について実施報告を取りまとめる予定です。委員の皆様には事業評価シートにて取りまとめた報告を御確認いただき、進捗状況に対し率直な御意見等をいただければと考えております。

吉村委員：質問ですが、事業評価シート(案)の記入例に3歳児、5歳児の数値が挙げられていますが、どの地域が対象で、何人くらいに調査をするのでしょうか。

事務局：3歳児については、3歳児健診来所時に実施したアンケート結果で、5歳児については市内の幼稚園や保育所で実施した生活実態調査の調査結果です。

鈴木会長：9月から新しい給食センターが開設されるということですが、小学校長会の石原委員、何か御意見はありますか。

石原委員：これから開始なのでどうなるかと思っていますが、今まで実施していた栄養教諭等による栄養指導は難しいかもしれない、ということは伺っています。給食センターの運営が軌道にのったら実施をしていただきたいと思っています。

白藤委員：今まで中学校の給食がなく、みんなで同じものを食べる、という機会がありませんでしたが、今後は同じものを食べることで食材の共有などもでき、良い勉強になるのではないかと思います。

鈴木会長：では、議題は以上になりますので、司会を事務局にお返しします。

3 その他

健康・食育フェスタ～ひらつか健康・食育プラン21体験型イベント～について御報告と御案内をいたします。

計画を周知するためのイベントの1回目を7月3日（水）に保健センターで開催しました。平塚市と連携協定を締結した企業や関係団体、関係課に御協力いただき、各種測定やクイズ、親子ヨガなどを実施しました。イベントの周知については、市内の関係機関やスーパーなどにポスター掲示やチラシ配架などについて協力いただき、平日にも関わらず、300人の方が参加されました。アンケートを実施し、イベントに参加して健康への意識の変化がどうなったかについて集計したところ、「健康への意識が非常に高まった」と回答した方が34%、「少し高まった」と回答した方が60%でした。また、満足度については、「大変満足」と回答した方が17%、「満足」と回答した方が75%でした。

10月27日（日）の2回目はジアウトレット湘南平塚での開催を予定しており、連携協定締結企業などに出展の御協力をいただいて開催します。買い物に来た方に気軽に参加していただければと考えています。会場が屋外のため、天候によっては中止となる場合もあります。市ホームページやLINE、ポスター掲示、チラシの配架などで周知を行っていく予定です。チラシは現在作成中ですので、完成したら皆様に送付させていただきます。

4 閉会

以上